**大聖寺**

[東陣]

大聖寺は朝廷とのゆかりで知られる臨済宗の尼僧院です。京都御所のすぐ北に位置するこの寺院は14世紀後半に建立され、尼僧としての人生を選んだ皇女の住まいとなりました。

この尼僧院は、16世紀後半まで日本を統治した足利将軍家の邸宅であった「花の御所」の敷地に建てられました。幕府の崩壊後もこの尼僧院は残り、19世紀まで朝廷出身の女性がこの寺院に住み続けました。

大聖寺は今でも現役の尼僧院ですが、一部の特別展を除いて一般公開はされていません。直近では2020年に催されましたが、これら公開イベントでは、この寺院の一員となった若き皇女たちがかつて所有していた、大聖寺所蔵の人形コレクションが展示されます。